

公益財団法人 不二科学技術振興財団
令和 8 年度 研究助成金 募集要項

No	項 目	内 容
1	助成対象研究内容	冷凍・空調・給湯の技術分野における熱・流体・環境に関わる諸現象の基礎研究および技術開発を対象とします。
2	助成対象者	対象分野の発展に寄与する課題について、大学・大学院、高専等の教育機関で単独、あるいは共同研究として、主体的に取り組んでいる日本在住の研究者。共同研究の場合は、その主体者であること。
3	助成金額と件数	1 件 100 万円。 最大 4 件を限度として選考する。 また、原則として単年度とする。
4	応募方法	この「令和 8 年度研究助成金募集要項」に基づいて、添付用紙にて申請書を作成し、財団宛に提出すること。
5	応募締切日	令和 8 年 1 月 31 日 消印有効
6	選考方法	不二科学技術振興財団の選考委員会にて候補者を選考し、面談会を経て決定します。
7	採否通知と決定	令和 8 年 2 月末までに、助成対象候補者に連絡致します。 同 3 月末までに、候補者との面談会を実施し、最終決定します。 選考の経過、採否の理由については、公開致しません。 候補者選考に当たり、研究内容についてヒアリングさせて頂く場合があります。
8	助成金使途について	研究助成金の使途は、研究に要する物品購入及び研究推進に直接必要とされる費用とする。（主に実験用計測器及び関連消耗品とし、学会参加費・旅費等も含むことができる） *当財団の助成金 100%研究に当てて頂くため、助成金受領に際し所属機関において生ずる間接経費については、所属機関内で免除の手続きを行なうようお願いいたします。
9	助成金授与	令和 8 年 4 月末までに授与する。
10	成果の報告	(1) 令和 9 年 4 月末迄に、財団宛に研究成果報告書を、研究の成否割合に関わらず、提出すること。 また、使途費目を含めた助成金に関する収支決算書を提出すること。 (2) 成果報告受領後、財団の発表会で、研究成果の発表をお願いすることがあります。 *研究成果を外部へ公表する場合は、当財団の助成を受けた研究であることを示すとともに、刊行物に掲載された場合は、その写しを財団に提出すること。
11	その他	(1) 申請書に記載の個人情報は、当研究助成に関わる目的のみに使用致します。 (2) 助成金の申請書は、その採否に関わらず、返却致しません。 (3) 研究成果について知的財産権が発生する場合は、特許の帰属先（共願等）や費用負担等について、別途協議するものとします。 (4) 助成金授与後、虚偽の申請/報告や財団の趣旨に反する行為が明らかとなった場合、成果報告等の提出がなされない場合は、助成金の返還を求めます。
12	応募先(郵送)	公益財団法人 不二科学技術振興財団 （株式会社不二工機 内） 〒158-0082 東京都世田谷区等々力 7-17-24 TEL: 03-6744-7001
13	財団ホームページ	www.fuji-foundation.or.jp

本募集要項、及び、助成金申請書 Word フォーマットは、財団のホームページにてダウンロード可能です (200930)